



発行/2019年10月21日
 グリーンコープひろしま理事会
 広島市安佐南区緑井1-28-47
 TEL(082)831-1503 FAX(082)870-1800
 組合員数 20,073人
 出資金積立金総額 1,014,852,240円 (9/20現在)

日々の活動の様子は
 こちらをご覧ください



●グリーンコープひろしま 活動ブログ
 「げんきくんのわくわく日記」
<http://blog.goo.ne.jp/greencoop-77>

●Facebook: グリーンコープ生協ひろしま
<https://www.facebook.com/gchiroshima/>

●グリーンコープひろしまHP
<http://www.greencoop-hiroshima.or.jp/>

安武信吾さん講演会 ～母から子につなぐもの～

7月31日(水)
 まなびの館ローズコム

7月31日(水)まなびの館ローズコムで「はなちゃんのみそ汁」の著者、安武信吾さんの講演会を開催しました。講演会に先立ち、6月30日(日)には映画「はなちゃんのみそ汁」の上映会を行いました。その後の会ということもあり、多くの方が安武さんにお会いできるこの日を楽しみにご参加いただきました。



講演会は、安武さんが以前、グリーンコープに加入していた頃の配送担当者として今年偶然に再会し、再びグリーンコープの組合員になったという話から始まりました。グリーンコープには何かと縁を感じると言われていました。優しく、ユーモアを交えた安武さんの語り口には、大勢の参加者が皆、ひきつけられているようでした。

妻の千恵さんが亡くなってからの11年間のお話は、娘のはなちゃんと安武さん二人を取り巻く仲間の皆さんとの関わりによって、千恵さんの想いを引き継ぎ、あたたかく一生懸命に過ごされてきた様子がよく伝わってきました。

安武さんが出版に関わった『食卓の向こう側』からは、大学生男女の一週間の食生活が紹介されました。男女ともにお菓子、ジュース類、コンビニおにぎり・コンビニ弁当、外食、が一日の食事のほとんどを占めている、という事実に衝撃を受けました。「お金がないからコンビニで簡単に済ませる」という大学生たち。実際には自宅でご飯を炊く、つまり“自炊”をすれば、お茶碗一杯分がコンビニおにぎり1個よりもずっと安上がりで済むのに、炊飯や調理の経験がないから想像できないのだろう、ということでした。子どもたちに体験させること、教えることの大切さがよく分かりました。

以前から安武さんと交流のある助産師・内田美智子さんのお話でも、性につまづく女の子たちはきちんと食べることができていない。親と一緒に食卓を囲む、ということをしていない。「性」と「生」「食」はつながっている。親子での食事は、子どもが親の愛情を感じられる大切な時間。忙しい時はパック物のお惣菜の場合であっても必ずお皿に入れ替えて食べる、そうすることで子どもには、“自分は大切にされている”という思いが伝わる、という言葉が印象的でした。また、同じく交流のある『弁当の日』の竹下和男さんのお話では、子ども達自身がお弁当を作ることにより、いつも作ってくれる人、周りの友達など、相手の立場に立った考えが持てるようになる、と言われていました。子どもが台所に立つことによってその子どもを取り巻く環境に変化が現われてくる、というエピソードはとて驚きました。はなちゃんは現在高校2年生、少し前には反抗期もあったそうです。しかし、今はとても仲の良さそうな様子でした。「反抗期の対処は？」との質問に、ごはん、お弁当を毎日作ることを続けた。我慢し、待ち続けようと思うこと、そして周りの支えで乗り越えることができたと思う、とのお話もしていただきました。講演会全体を通じて、食べることの大切さ、それが生きる力になること、子どもに体験・経験させてあげることの重要性が幅広い世代の方に伝わったように感じました。



理事 前津宗

「共生・平和長崎自転車隊」報告

行程：福岡県柳川市から長崎爆心地・松山公園
 日程：2019年8月7日(水)～8月9日(金)

＊金子誉支江さん(保護者)/福山支部

とても暑い3日間でした。早朝、笑顔で出発しました。小さな自転車に乗る自転車隊を見ると、応援している私の方が心配になりました。日見峠は4車線の道路で交通量も多く、リーダーを先頭に一列で必死に走っていました。うちの娘は坂道に慣れていないせいかフラフラでした。後で聞いた話では、涙が出てリタイヤ寸前だったようですが、峠を登りきった時にはすごく嬉しかったようです。励まし支えてくれたリーダー、サブリーダーさんたち、そして、早朝から万全の準備で支えてくださった関係者の方々に感謝です。

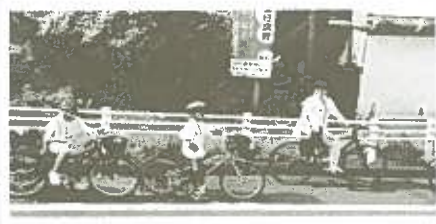
＊金子美咲さん(小2)/福山支部

私は、長崎までの自転車たいをさいしょはかんたんだと思っていたけど、らくなところもあつたり、きつところもありました。1日めはあまりつかれなかつたけど、2日めは坂があつてとてもつかれました。あるいてしまったけど、さいごはみんながまわってくれたからがんばってはりました。とちゅう「きついな」と思うことがあつてもがんばりました。あつてもげんばくをおとされてなくなった人たちはもつとあつたと思うから、私たちががんばりたいと思いました。トンネルをぬけると坂道で風がきもちよかつたです。がんばってよかつたなと思いました。自転車たいはたいへんだつたけど、あたらしいおともだちもできて、たのしかつたです。



＊木上夏矢くん(中2)/西支部

福岡から長崎までの125kmの距離を自転車走って、人々の力の偉大さを知りました。それは、もし1人で125kmを走ろうと思うと大変だけど、みんなで協力したり、「がんばれ!!」の声援をたくさんもらい人の力をかりると、1人では出来ないこともできるからです。また、長崎で8月9日を迎え、長崎でおこつたことや広島でおこつたことを知り、考えることが出来ました。銀輪隊に参加してとても良かったです。



＊木上綾子さん(保護者)/西支部

息子は銀輪隊で、私は応援隊として参加させていただきました。応援隊はバスでポイントへ行き、声援を送り、またバスに乗り次のポイントに向かいました。途中バスの横を走っている子どもたちを見つけては窓を開け「がんばれー!!」「がんばって!!」と声をかける場面も多くありました。その度、みんなの頑張っている姿に胸が熱くなり、声援の声がつかまってしまう。休憩ポイントではたくさんの方がスタッフとして動いてくださっていて、水分補給・声援など温かくサポートしてくれました。また、子どもたちのサポートのためにたくさんの方のトラックや救護車が走ってくれていました。たくさんの方の思いに支えられ過ぎ、応援という形で誰かのために何かできることを感じました。グリーンコープ共生・平和長崎自転車隊に参加できるととても良かったです。



＊三嶋秀治さん(保護者)/中央支部

娘は銀輪隊、私は付添いで初めて共生・平和長崎自転車隊に参加しました。柳川を出発し諫早市内で1泊、翌日は長崎の爆心地である松山公園までの125kmを「不戦」のゼッケンを背に走りました。娘は参加決定後、自転車を新調し本番までの一か月、一緒に長距離走行の練習を重ねていました。練習の疲れからか、本番数日前より体調を崩してしまい、当日は喉の痛みを堪えながらの参加となりました。初日は全行程の半分以上である95kmを一気に走り抜けます。太陽が照り付け気温も上昇する中、夕方に諫早市に無事到着しました。翌日は走行距離は30kmと短めでしたが、長い峠道を走るハードな道のりでした。猛烈な暑さの中、子どもたちが歯を食いしばって一生懸命走る姿には本当に感動しました。松山公園での「平和のつどい」では、原爆投下時刻の11:02に皆で黙祷をし、その後皆さんが折ってくださった平和への願いを込めた千羽鶴を原爆弾落下中心地碑に捧げて、被爆者のご冥福をお祈りし、平和への誓いを新たにしました。体調が優れないながらもグループの仲間たちの励ましと、多くの方のご支援により、無事ゴールすることができました。決して一人ではない大切な「絆」を経験できたことは、娘にとって貴重な財産になりました。「来年も会おうね」「一緒に走ろうね。」と仲間と約束を交わす娘の姿は、ひと回りもふた回りも成長していました。

＊三嶋彩也花さん(中1)/中央支部

125kmも自転車こげるかな、と思っていたけど完走できてすごくうれしかったです。125kmもこいだことはなかつたけど、実際にこいでみてすごく長い距離だな、と思いました。坂道がけっこう大変でつかつたです。でも、一番長い坂を登り終わった時はうれしかったです。短い坂もたくさんあって、登れるかな、と思っていたけど、全部登れて良かったです。その後、平和式典に参加して黙とうをし、平和資料館を見学して平和についても学びました。長崎に原爆が落とされた8月9日にみんな黙とうをして、平和は大切なことだ

と思いました。参加してきつかった所はたくさんあつたけど、ゴールした時は完走できて良かったと思いました。平和のことも学べていろいろ知ることができました。参加して良かったです。そして楽しかったです。



＊宮崎祐仁くん(小3)/東広島支部

ぼくは自転車隊に参加してたくさんのごことを学びました。みなさんの平和への気持ちが伝わってきました。自転車隊はすごくきつかつたけど、みんなのおうえんのおかげでいっぱい走れました。本当にありがとうございました。

＊宮崎祐子さん(保護者)/東広島支部

夏真っ盛りの8月8日。朝日が昇り始めたところに自転車隊はスタートしました。みんな一生懸命自転車をこぎ、応援隊は一生懸命声援を送りました。自分の力を最大限発揮し、中には涙を流しながら頑張る子もいて応援にも力が入りました。班で支え合い、絆を深めながらゴールまでがんばりました。走り切った子どもたちはとてもキラキラした表情をしていました。そして、平和のつどいに参加させていただき、「平和」「戦争」について考えました。今ある「平和」はとても尊いことであること実感しました。この平和がずっと続くようにこれからも平和の取り組みをしていきたいと思ひます。

＊宮崎真士くん(小6)/東広島支部

ぼくは共生・平和長崎自転車隊に参加し、たくさんのごことを学びました。平和・信らい関係・そしてみんなとのきずな。自転車隊に参加し、心から感謝し、本当に良かったと思っています。ぼくは広島出身なので、原爆のごことや平和についてよく知っています。そして長崎の被爆について学び、より深く平和を知り、良い経験をさせてもらったと思っています。今回参加し、たくさんの方の信らい関係と、たくさんの方の友達を作ることができました。こういう信らい関係を今からも築いていきたいです。そして多くの方に支えられたので今度はぼくが支えたいです。



○きんさいぐりーんまつり 7月30日

7月30日(火)に三次にある地域展開型キープ&ショップ「きんさいぐりーん」で「きんさいぐりーん5周年まつり」を開催しました。

例年はオープンした時期に合わせて11月に開催していましたが、少しでも多くの方に来場していただきたいと思い、今回は夏休み期間中の開催としました。小さな子どもさんを連れた方も楽しめるようにと思い「お菓子のつかみ取り」をしました。それをきっかけにして交流の輪を広げることができました。

化粧品メーカーの方も呼び出していたので、グリーンコープの化粧品についてもゆっくりお話を聞きながら、商品を見ていただくことができました。

残念ながら来場者は少なかったのですが、その分、来ていただいた方々とゆっくり交流することができました。

これからも「きんさいぐりーん」に気軽に来ただけよう、行事などを企画したいと思っています。ぜひ遊びに来てください♪

理事 桑田



○よくばり試食会inぐりーんまま 9月4日

9月4日(水)中央支部の理事たちがおすすめの商品をみんなに食べてもらう「よくばり試食会 inぐりーんまま」を行いました。今年度はキープ&ショップ「ぐりーんまままつり」を兼ねて行い、たくさんの方に来ていただき、試食しながらグリーンコープのこだわりについてたくさんお話することができました。

当日は、「いつも買う商品が決まっているのでいろいろ試すことができてうれしい。」「豆腐やみそ、しょうゆはたくさんあってどれが美味しいの?」「ヨーグルト3種類の違いは?」「市販の商品との値段・味の違いは?」など今までの疑問などについて話したり、それぞれの特徴とおすすめポイントについてお伝えしたり、とても充実した時間となりました。活動組合員も参加者の方々のおすすめ商品やおすすめレシピを教えていただき、グリーンコープの商品を長年愛用していても知らないことがたくさんあることに気付くことができました。また、試食会に参加くださった方々には、当日限定でキープ&ショップ「ぐりーんまま」で試食した商品を購入できるお得な5%オフ券をプレゼントしました。

試食してみないとなかなかわからない食感や味を知ってもらい、生産者の方々がどんなこだわりを持って作ってくださっているのか直接お伝えしたかったので、開催できたことをうれしく思います。またぜひ、開催してほしいとの声がありましたので、今後も企画したいと思っています。たくさんのご参加ありがとうございました。

理事 松岡



慰霊そして復興を願って

○ひまわり広場 広島土砂災害慰霊祭

8月18日(日)、ひまわり広場(緑ヶ丘集会所)で、行われた七回目の慰霊祭に参加させていただきました。

慰霊碑の前で、被災者の方と一緒に献花して、手を合わせていただきました。

その後、地域の方の交流の場となっている緑ヶ丘集会所に、高校生ボランティアの方と一緒に参加し、冷たい飲み物を用意したり、かき氷、焼きそば、お好み焼きなどを作りました。地域のみなさんから感謝の言葉をたくさんいただき、少しでも楽しんでいただくお手伝いができて良かったと感じました。

理事 木上



○「つなぐれ安浦夏祭り」が開催されました!

豪雨災害から一年が経ちました。8月17日(土)、復興への願い、そして地域のつながりをさらに強めていこうと呉市安浦小学校で夏祭りが開催されました。

当日は、キッズダンスやバンド演奏などのステージイベントや、タピオカドリンク、かき氷の販売など、グラウンドいっぱいに出店があり大いに賑わっていました。

グリーンコープひろしまからも炒飯、冷凍マンゴー、冷凍パイ、お茶・ジュースを出店し、多くの方にご利用いただきました。なかでも登場間もない「元気くんサイダー」は、大人から子どもまで大人気となっていました。

ラムネ一気飲み大会やわんこそは早食い競争など、来場者参加型のイベントもたくさん企画され、参加者、応援者、みなさん笑顔で楽しまれていました。

自然災害は、いつどこで起きるか予測することは困難です。しかし、人と人とのつながりがあれば減災や防災につなげることができるのではないか、という可能性を感じることでできた一日でした。

理事長 熊野





～国境を越えた子育て支援～ファイバーリサイクル

ファイバーリサイクルの3つの目的と衣類の流れ



ファイバーリサイクルセンターへ衣類を送る。



地域福祉
全体会

①自立支援施設の就労訓練の場

社会福祉法人グリーンコープが運営する自立支援施設「抱撲館福岡」の入所者を中心に社会で働く前の就労訓練として、ファイバーリサイクルセンターで衣類の仕分け。

②パキスタンの子ども達への教育支援

スラム地域にある無料の学校アル・カイルアカデミーの運営資金になります。10kgの衣類を送ることで、子ども一人が約一か月学校で学ぶことができます。

③衣類のリユース・リサイクル

リサイクルショップ「ゆう*あい」での販売や、各地でファイバーリサイクル市を開催し、リサイクルの輪を広げています。売上は、ファイバーリサイクルセンターを運営するための経費になります。

パキстанは貧富の差が激しく、子どもたちは貴重な労働力とみなされ、教育を受けられず、一日中働かされている子どもも多くいます。貧困や差別を変えるには「教育」が大切と考え、さまざまな環境にいる子どもたちに人間としての尊厳を与えられるべき、という思いでムザヒル校長先生が生徒5名から無料の学校「アル・カイルアカデミー」を始められました。今では、本校と分校の8校、3700名を超える子どもたちが学んでいます。私たちの衣類がパキスタンの子どもたちを支えているのです。

衣類の送り方

衣類の発送準備(重さ25kg以内、大きさ:タテ+ヨコ+高さ=160cm以内)をして、共同購入申込書やGCwebで「ファイバーリサイクル専用送り状」を購入してください。申込から数日でヤマト運輸が集荷に伺います。

●申込番号 9988 ●代金 600円(税込み)/1 梱包

賛助会員募集中

ファイバーリサイクル運動に賛同していただける方は是非!登録をお願いします。会費は事業を継続していくための運営費として活用させていただきます。
*会費:年間2000円 *毎年自動更新
*退会随時 *ファイバーリサイクル通信をお届けします。
●会員登録方法⇒申込番号 9020
(翌月の商品代金と一緒に口座振替となります。)

理事 貫里



10月

- 24日(木) 西支部西部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(阿品市民センター)
- 24日(木) 福山支部おすすめ委員会「やまびこ会れんこん料理会」(かなべ市民交流センター)
- 24日(木) 東広島支部地域福祉委員会「認知症って何だろう?」(東広島支部)
- 25日(金) 中央支部おすすめ委員会「なたねの学習会」(中央支部)
- 30日(水) 福山支部理事会「fromネグロスセミナー」(福山支部)
- 30日(水) 中央支部理事会「子ども料理教室」(中央支部)
- 31日(木) 中央支部理事会「子ども料理教室」(中央支部)
- 31日(木) 東広島支部たしかめ委員会「豆乳・お豆腐カフェ」(東広島支部)

11月

- 1日(金) 福山支部西部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(市民センターむかいしま)
- 1日(金) 東広島支部くらし委員会「目指せ!!我が家のアルカリウォッシュマスター!!」(東広島支部)
- 5日(火) 東広島支部北部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(下見福祉会館)
- 8日(金) 中央支部東部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(牛田公民館)
- 13日(水) 中央支部北部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(可部公民館)
- 14日(木) 西支部中部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(美鈴が丘公民館)
- 15日(金) 東広島支部理事会「北海道の大地の恵みをいただきよう!!」(東広島支部)
- 19日(火) 西支部地域福祉委員会「知っていますか?相続・相続税について」(佐伯区民文化センター)
- 20日(水) 東広島支部理事会「子ども料理教室」(東広島支部)
- 20日(水) 西支部東部地区委員会「お母さんが働くとき...知らないと損をするお金の話」(げんきくんひろば)
- 20日(水) 中央支部中部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(佐東公民館)
- 20日(水) 中央支部備北地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(三次ふれあい会館)
- 26日(火) 西支部南部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(広島県健康福祉センター)
- 26日(火) 中央支部理事会「Welcomeカフェ」(西区民文化センター)

12月

- 3日(火) 西支部理事会「Welcomeカフェ」(佐伯区民文化センター)
- 3日(火) 東広島支部おすすめ委員会「絶品!グリーンコープのチキンとたまごを楽しもう!」
～産直若鶏&産直たまごの学習会～(東広島支部)
- 4日(水) 中央支部理事会「チョコレートワークショップ」(中央公民館)

※行事名、場所は変更になる場合があります。詳しくは、配布チラシをごらんください。

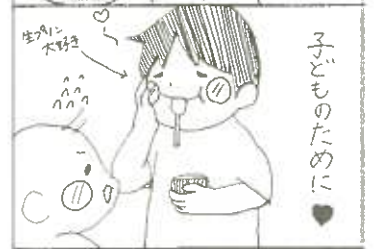
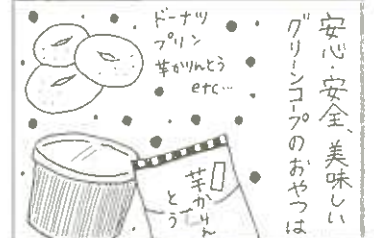


ウエス活用術!

ウエスとは、工場の機械の油汚れを拭くために使う古着や古布を再利用した布のことです。エコな掃除を実践されている方はよくご存知かと思います。我が家では着古した下着やTシャツを3種類ほどの大きさに切り、キッチン、洗面所、トイレに常備しています。特にキッチンでは食べこぼしや、揚げ物をした後のコンロ回り、ハンバーグなど肉料理を作った後のフライパンの油汚れをサッと拭き取ったりと便利です。洗面所では鏡のチョイ拭きに、トイレではお掃除シートの代わりにと家中大活躍!! 意外とシャツを裁断するのがおっくうなのですが、テレビタイムの「ながら作業」で子ども達にも手伝ってもらえば作業効率もアップします。何でも使い捨てる時代ですが、小さな事からエコな暮らし、試してみませんか。

理事 大窪

くらし
全体会



行事予定

